



お客様各位

## 規格の変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、葛花抽出物「美活花80」に関して、以下の通り規格が変更されることをお知らせいたします。

**総イソフラボン＋総サポニン含有量：80%以上(カラム分離・UVによる重量測定)**

**→総イソフラボン：30%以上(大豆イソフラボンを標準としたUV吸光光度法)**

これまでのロットでは、大学機関で定量分析を実施しておりました。この方法だと、大学機関でしか定量分析ができないだけでなく、カラム分離できないイソフラボンやサポニンの類似体も含まれてしまうという問題点も存在していました。

そこで、今回、主たる本原料の機能性関与成分であるイソフラボン（カッカライドを始めとした複数のイソフラボン）に対して、大学機関以外でも定量分析が可能な分析方法を検討しました。この原料は、カラム分離されている製法上、イソフラボン以外のフラボノイドが含まれないことも定性分析で明らかになったため、結果、大豆イソフラボンを標準としたUV吸光光度法（波長：280nm）で定量・規格化することになりました。より分析精度が上がっているだけでなく、今後、第三者分析機関において、商品としての総イソフラボン量の定量分析もできるようになる予定です。

※商品に他のフラボノイドが含まれると、正しい値が出てきませんので、その点は、ご注意ください。

なお、同等性試験より、新規格を満たせば、旧規格も満たすことがわかっております。今までと同じ品質を維持しております。その点は、ご安心ください。

※サポニンに関しては、より精度が高い分析方法の確立が難しいと判断し、今回、規格から外しました。

今回の規格変更により、商品へのイソフラボン量表記が行えるようになりました。大豆イソフラボンとは異なるイソフラボンのため、また類縁種シナクズの葛花イソフラボンとも異なるため、**野葛イソフラボン**としての表記をオススメ致します。野葛とは、野生種の葛であるプエラリア・ロバータを指します。なお、葛花イソフラボンと表記していただいても間違えではありません。

それでは、ご不明な点や書類上での登録内容の変更など、何かございましたら、お気軽にご連絡ください。引き続き、弊社原料のご愛顧の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

連絡先：栗山 kuri@a2-pro.com